サポート情報記事

QR Code Generator をページに追加して最初の QR コードを作成する方法

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

はじめに 4

前提条件 4

手順 **1.** パッケージをアプリ カタログにアップロードする 4

手順 **2. Web** パーツをページに追加する 5

手順 **3.** 最初の **QR** コードを作成する 6

手順 **4.** コードをダウンロードまたはコピーする 7

ページを発行する 7

新しいバージョンへの更新 7

まとめ 8

期限 9

はじめに

QR Code Generator は、1 つの**SharePoint Framework**パッケージとして提供されます。SharePoint 管理者がテナントの**アプリ カタログ**にパッケージを一度アップロードすれば、その後はページの作成者が誰でも Web パーツをページに追加できます。この記事では、ダウンロードした ZIP ファイルから、最初の QR コードをコンピューターに保存するまでの手順を順を追って説明します。

前提条件

開始する前に、次の点を確認してください。

- テナントにアプリ カタログがあること。ない場合は、SharePoint 管理者が SharePoint 管理センターの **More features** (その他の機能) > **Apps** (アプリ) で作成します。
- パッケージをアップロードするために、SharePoint 管理者であるか、アプリ カタログの所有者グループのメンバーであること。
- Web パーツを追加するために、サイトの所有者であるか、ページの編集アクセス許可を持っていること。
- ダウンロードしたパッケージがあること。`Vitextra.QRCodeGenerator.<year>Q<quarter>.zip` という名前の ZIP ファイル (例: `Vitextra.QRCodeGenerator.2026Q4.zip`) で、ソリューション ファイル `vitextra.qr-code-generator.sppkg` が含まれています。アップロードする前に `.sppkg` ファイルを展開してください。

> **メモ**
>
> QR Code Generator はブラウザー内でコードを生成し、追加の API アクセス許可を要求しません。SharePoint 管理センターの **API access** ページで承認する項目はありません。

手順 1. パッケージをアプリ カタログにアップロードする

1 テナントのアプリ カタログ サイトを開き、**Apps for SharePoint** に移動します。
2 `vitextra.qr-code-generator.sppkg` をアップロードするか、リストにドラッグします。
3 表示されたダイアログで **Enable this app and add it to all sites** (このアプリを有効

にして、すべてのサイトに追加する) を選択し、**Enable app** (アプリを有効にする) で確定します。パッケージはテナント全体への展開用に作成されているため、この手順の後は、Web パーツはテナントのすべてのサイトで使用でき、**Add an app** (アプリの追加) でサイトに追加する必要はありません。

アプリ カタログと展開ダイアログのスクリーンショット付きの一般的な手順は、KB10035. クラウドベースの製品のインストールで説明しています。

手順 2. Web パーツをページに追加する

1 ジェネレーターを表示するモダン ページを開き、右上の **Edit** (編集) をクリックします。新しいページが必要な場合は、サイトの **New** (新規) > **Page** (ページ) から作成します。
2 セクション内で Web パーツを配置する場所にポインターを合わせ、**+** (プラス) ボタンをクリックします。
3 ツールボックスの検索ボックスに *QR* と入力し、**QR Code Generator** を選択します。Web パーツは **Advanced** (詳細設定) グループに表示されます。

Web パーツに構成は必要ありません。**URL** タブが選択され、現在のサイトのアドレスがすでに入力された、すぐに使える状態でページに追加されるため、最初の QR コードがただちに表示されます。



ページのツールボックスにある QR Code Generator Web パーツ

ヒント

ページが編集モードの間は、ジェネレーターの上にある **Web パーツのタイトル** プレースホルダーに見出しを入力できます (例: *スキャンしてイベント ページを開く*)。

手順 3. 最初の QR コードを作成する

1 **URL** タブのまま、**URL** フィールドのアドレスを、コードで開きたいリンク (ニュース投稿やドキュメントへのリンクなど) に置き換えます。
2 右側の **QR コード**のプレビューを確認します。プレビューは変更のたびに再生成されます。**更新** ボタンを使用すると、必要なときにプレビューを再描画できます。
3 スマートフォンのカメラをプレビューに向け、リンクが開くことを確認します。

リンク以外のものをエンコードするには、別のタブ (**Text** (テキスト)、**vCard**、**Wi-Fi**、**電子メール**、**SMS**、**電話**、**Location** (場所)、**Event** (イベント)) を選択します。タブが Web パーツの幅に収まらない場合、残りのタブは行の末尾にある **...** (その他) ボタンから選択できます。各タブのフィールドについては、KB10264. QR コードのデータの種類: URL、テキスト、vCard、Wi-Fi、電子メール、SMS、電話、場所、イベントで説明しています。



URL タブで作成したリンクの QR コード

メモ

選択したタブの必須フィールドが空の場合、プレビューには *1* つまたは複数の必須フィールドが空になっています。すべての必須フィールドが入力されているか確認して、やり直してください というメッセージが表示され、**更新**、**コピー**、**ダウンロード**の各ボタンは無効になります。

手順 4. コードをダウンロードまたはコピーする

- **ダウンロード**をクリックし、形式 (**PNG**、**JPEG**、**SVG**、**WebP**) を選択します。ファイルは `qrcode` という名前でブラウザーのダウンロード フォルダーに保存されます。
- **コピー**をクリックすると、コードが PNG 画像としてクリップボードにコピーされ、電子メール、ドキュメント、プレゼンテーションに貼り付けることができます。操作が完了すると、*Copied to clipboard* (クリップボードにコピーしました) というメッセージが表示されます。

形式の選び方と画像のサイズについては、KB10267. QR コードのダウンロードとコピー: PNG、JPEG、SVG、WebPで説明しています。

ページを発行する

Republish (再発行) (新しいページの場合は **Publish** (発行)) をクリックします。ジェネレーターはその時点のデータとデザインとともに保存されるため、ページを訪れたユーザーには、用意したものと同じ QR コードが表示されます。訪問者は自分のデータを入力して独自のコードをダウンロードすることもできますが、その変更は保存されません。KB10268. 構成済みの QR コードを SharePoint ページで公開するを参照してください。

新しいバージョンへの更新

QR Code Generator の新しいリリースは、最初のインストールと同じ方法でインストールします。新しい `vitextra.qr-code-generator.sppkg` を **Apps for SharePoint** にアップロードし、既存のファイルを置き換えることを確認して、もう一度 **Enable this app and add it to all sites** を選択します。Web パーツがあるすべてのページで次回の読み込み時に新しいバージョンが使用され、既存の Web パーツに保存されている構成は保持されます。ページで実行されているバージョンより

も新しいバージョンがある場合、Web パーツはページの編集者に *このアプリの新しいバージョンがあります。今すぐ入手してください。* というメッセージを表示します。一般的な手順は、KB10050. SPFx ベースの Vitextra ソリューションの更新で説明しています。

まとめ

QR Code Generator のインストールとは、テナント全体への展開を指定して 1 つの `.sppkg` ファイルをアプリ カタログにアップロードし、**QR Code Generator** Web パーツをページに追加することです。Web パーツは構成なしで動作します。いずれかのタブでデータを入力し、スマートフォンでプレビューを確認して、**ダウンロード**または**コピー**で結果を取得します。

ヒント

コードに自社の色とロゴを設定するには、KB10265. QR コードのデザインのカスタマイズ: 図形、色、グラデーション、コーナーおよび KB10266. QR コードに会社のロゴを追加する方法を参照してください。

期限

SharePoint Framework (SPFx)

SharePoint Framework (SPFx) は、SharePoint Online、SharePoint Server (オンプレミス)、Microsoft Teams 向けのクライアント側 Web パーツ、コンポーネント、拡張機能を構築するためのモデルです。SPFx のカスタマイズは JavaScript に基づいており、モダン ユーザー インターフェースをネイティブでサポートします。

アプリ カタログ

アプリ カタログは、SharePoint、Teams、その他の Microsoft 365 サービス向けのアプリを格納する特別な SharePoint サイトです。グローバル管理者または SharePoint 管理者は、AppSource マーケットプレース、カスタム開発アプリ、サード パーティ製アプリのアプリケーションを、組織の内部使用のためにアップロードして管理できます。テナントには、テナント レベルのアプリ カタログを 1 つだけ作成できます。個々のサイト コレクションには、サイト コレクション アプリ カタログを追加できます。